

相馬村立相馬中学校

アンカー固定工法(エアガン工法)



建物外観

エアガン工法【低騒音・省力化工具】



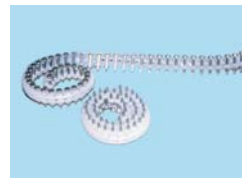
エアガン(重量: 2.9kg)

特長

低騒音工法
 エアガン工法は従来工法の振動ドリルによる穴開け作業のように連続騒音ではなく、圧縮空気で打込むため単音でほとんど騒音がでません。病院、学校、マンションなどの改修工事には最適の工法です。
 工期短縮
 従来のアンカー固定工法に比べ、下穴を開ける必要がないため作業工程も減り、作業時間も大幅に短縮されます。
 強い引抜強度
 機械的結合と化学的結合により、およそ500kgf/箇所の高い引抜強度を有します。



エアコンプレッサ
(重量: 26kg)
専用エアホースが必要です。



アンカーピン
アンカーピンは4種類用意しております。



アタッチメント
ディスク用
IHディスクがアタッチメントの凹部に納まり、また内部の磁石に着き、設置・位置決めが早く、アンカーのずれをなくします。
バー・アングル用
FLプレート・アングルにセットします。位置決めが早く、アンカーのずれをなくします。

工事概要

工事名: 相馬村立相馬中学校新築工事
 所在地: 青森県中津軽郡
 発注: 相馬村
 設計監理: 三上設計(有)
 施工: 東亜建設工業(株)
 施工時期: H.13.11~H.14.1
 防水施工: (株)東藤興業
 仕様・規模: MIH-SGM20: 3,200㎡

解説

【選定された理由】

当該物件は、雪の多い岩木山の裾野に新設される学校で、防水施工が冬季に当たることから、防水層の品質性能が気候及び天候に左右されにくいリベトルーフ防水のIH工法(アンカー固定工法)が採用された。

【施工のポイント】

本工事では、気温が低い時期の施工であることその他、工期の短縮が要求されたことから、作業性及び品質性能を確保するために低騒音のエアガンでアンカーを固定する工法をとり入れ、シート相互の接合(溶着及び融着)には、ジョイントウォーマー「スック」を使用した。